

婚姻届のコピーと婚姻届を提出際の書類が冊子になっています。

# 婚姻届

令和3年9月8日届出

愛知県知立市長 殿

令和3年9月8日	發送 令和 年 月 日					
第 [ ] 号	長印					
送付 令和 年 月 日						
第 [ ] 号						
書類調査 <input checked="" type="checkbox"/>	戸籍記録 <input checked="" type="checkbox"/>	記載調査 <input type="checkbox"/>	調査票 <input checked="" type="checkbox"/>	附票 <input type="checkbox"/>	住民票 <input type="checkbox"/>	通知 <input type="checkbox"/>

捨印  
(届出人双方の印を一つずつ押してください。)

訂正印

夫

妻

	夫になる人	妻になる人
(よみかた)	[ ]	[ ]
(1) 氏名	[ ]	[ ]
生年月日	[ ] 日	[ ] 日
(2) 住所 (住民登録をしているところ) (アパートマンション名)	[ ] 妻 [ ]	[ ] 夫に同じ [ ] [ ] 番地 [ ] 号
本籍	[ ]	[ ]
(3) (外国人のときは国籍だけを書いてください)	[ ]	国籍 [ ]
父母の氏名 父母との続き柄 (他の養父母はその他の欄に書いてください)	父 [ ] 母 [ ]	父 [ ] 母 [ ]
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏	新本籍 (左の [ ] の氏の人が入籍の筆頭者となっているときは書かないでください) [ ] 番地 [ ] 号
(5) 同居を始めたとき	[ ] 年 [ ] 月 [ ] 日 <input checked="" type="checkbox"/> 結婚式も同居もしていない (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(6) 初婚・再婚の別	夫 <input type="checkbox"/> 初婚 <input checked="" type="checkbox"/> 再婚 ( <input type="checkbox"/> 死別 <input checked="" type="checkbox"/> 離別 2020年10月30日 )	妻 <input type="checkbox"/> 初婚 <input checked="" type="checkbox"/> 再婚 ( <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日 )
(7) 同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input checked="" type="checkbox"/> 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯 <small>(国籍調査の年... ..の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)</small>	
(8) 夫妻の職業	夫の職業 [ ]	妻の職業 [ ]
その他	[ ]	
届出人署名押印	夫 [ ]	妻 [ ]
事件簿番号	[ ]	

令和 年 月 日
午前 [ ] 時 [ ] 分 受領
午後 [ ] 時 [ ] 分 受領
夫 <input checked="" type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> マ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無 ( )
妻 <input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> マ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無 ( )
使者 <input type="checkbox"/> 免 <input type="checkbox"/> 旅 <input type="checkbox"/> マ <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 無 ( )
送付 令和 年 月 日

住所を定めた年月日	平日昼間の連絡先電話番号
夫 令和元年, 0月7日	[ ]
妻 [ ] 年 月 日	[ ]

上記の事項は、婚姻届に記載があることを証明する。

令和 3年9月21日

愛知県知立市長 林 郁夫



記入の注意

鉛筆や消えやすいインキ、消せるボールペンは使用しないでください。この届書は、あらかじめ用意して、出すようにしてください。その日が日曜日や祝日も届けることができます。(その場合、宿直等で取扱うので、前日までに戸籍担当係で事前調査をしておいてください。)届書は、1通でさしつかえありません。この届書を本籍地でない役場に出すときは、戸籍謄本または戸籍全部事項証明書が必要ですので、あらかじめ用意してください。

Table with 2 columns: 証 (Evidence) and 人 (Person). Rows include 署名押印 (Signature/Seal), 生年月日 (Date of Birth), 住所 (Address), and 本籍 (Hometown). All fields are redacted with black boxes.

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

□には、あてはまるものに☑のようにするしをつけてください。☑の氏の人、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

署名は、夫になる人と妻になる人本人が婚姻前の氏名でそれぞれ自署してください。自署することによって、婚姻の合意と意思を示すことになります。

印は各自別々の印を押してください。認印でも構いませんが、朱肉を使わないスタンプ印は使用できません。また、届出人欄に加え、届書左側の訂正印の枠内にも捺印として同じ印を押印してください。

知立市マスコットキャラクター ちりゅっぴ



外国人と婚姻する場合は、別途お問い合わせください。

DEPARTMENT OF FOREIGN AFFAIRS KAGAWARAN NG UGNAYANG PANLABAS



S.N. 20A [Redacted]

APOSTILLE

(Convention de La Haye du 5 Octobre 1961)

1. Country: Philippines

This public document

2. has been signed by Claire Dennis S. Mapa

3. acting in the capacity of National Statistician and Civil Registrar General

4. bears the seal/stamp of Philippine Statistics Authority

Certified

5. at Manila

6. the 26th day of August 2021

7. by [Redacted]

8. No. [Redacted]

9. Seal/Stamp:

10. Signature:

[Signature] Authentication Officer



KEYCODE: [Redacted]

To view/verify this document, please log-in to: www.dfa.gov.ph/verify-apostille and follow the instructions indicated.



This Apostille only certifies the authenticity of the signature and the capacity of the person who has signed the public document, and, where appropriate, the identity of the seal or stamp which the public document bears.

This Apostille does not certify the content of the document for which it was issued.

This certificate does not constitute an Apostille under the Hague Convention of 5 October 1961 when it is presented in a country which is not a Party to the Convention or with which the Convention is not in force as a result of an objection. In such cases, the certificate should be presented to the consular section of the mission representing that country. This Apostille is not valid for use in the Philippines.